



龍谷大学
革新的材料・プロセス研究センター
2022 年度シンポジウム

「持続可能な社会形成を指向した
資源循環型材料研究とその応用展開」

○日時：2023年2月27日（月） 午前10：00～17：30

○会場：龍谷大学瀬田学舎 RECホール1F 小ホール

○招待講演

「機械学習を用いたガラス材料の物性設計」

滋賀大学 教育学部長 教授 徳田 陽明 氏

○一般講演

○ポスター発表

主催：龍谷大学 革新的材料・プロセス研究センター

交通：JR琵琶湖線「瀬田駅」より帝産バス「龍谷大学行き」または「龍谷大学経由大津市公設市場行き」「龍谷大学」下車（約10分）

〈連絡先〉革新的材料・プロセス研究センター事務局

（丸山・片岡・石丸）

〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷1-5

TEL：077-543-7559

E-mai：ryu.imprc@ad.ryukoku.ac.jp

お手数ですが準備の都合上、2月24日（金）正午までに上記E-Mailにて申し込みいただきますよう、お願い申し上げます。

<一般講演プログラム>

10:00～10:05	挨拶	革新的材料・プロセス 研究センター センター長	富崎 欣也
10:05～10:15	プロジェクト概要の説明	プロジェクトリーダー	富崎 欣也
一般講演 (座長 内田 欣吾)			
10:15～10:30	クロロフィル集積体の構造転移と物性の変化	兼任研究員	宮武 智弘
10:30～10:45	金を選択的に回収する芳香族化合物の合成	兼任研究員	富崎 欣也
10:45～11:00	甘味タンパク質を用いたロカボプリンの美味しさと、その物性の変化	兼任研究員	山崎 正幸
11:00～11:15	多官能フェノールを原料としたポリベンゾオキサジンの分子設計による高性能化	兼任研究員	河内 岳大
11:15～11:25	休憩		
一般講演 (座長 大柳 満之)			
11:25～11:40	酸化半導体による AI コンピューティングの最前線	兼任研究員	木村 睦
11:40～11:55	平衡状態から離れた構造を有する磁性材料の創成	兼任研究員	小寺 康博
11:55～12:10	アミンの電気化学的酸化を利用したアモルファス炭素薄膜の表面修飾	兼任研究員	青井 芳史
12:10～13:30	休憩 (昼食)		
招待講演 (座長 青井 芳史)			
13:30～14:20	機械学習を用いたガラス材料の物性設計	滋賀大学 教育学部長 教授	徳田 陽明
14:20～14:30	休憩		
一般講演 (座長 宮武 智弘)			
14:30～14:45	生分解性ポリマーの環境中での分解性の精密分析	兼任研究員	奥田 哲士
14:45～15:00	ジベンゾ[g,p]クリセン・C ₂₆ H ₂₆ の非平面性の制御を目的とした合成研究	兼任研究員	岩澤 哲郎
15:00～15:15	高い蛍光量子収率と高光安定性をもつピリジルジフェニルメチルラジカル誘導体の開発	兼任研究員	服部 陽平
15:15～15:30	白色発光結晶と金属光沢をもつフォトクロミック結晶	兼任研究員	内田 欣吾
15:30～15:40	休憩		
一般講演 (座長 小寺 康博)			
15:40～15:55	マイクロ波加熱のためのアクティブ電力合成システムの検討	兼任研究員	石崎 俊雄
15:55～16:10	水素分子の解離触媒としての複合酸化物の合成と Mg への水素吸蔵	兼任研究員	大柳 満之
16:10～16:25	血管用 PVA スtent 開発のための力学的特性評価と計算力学解析	兼任研究員	田原 大輔
16:25～16:30	挨拶	プロジェクトサブリーダー	青井 芳史
16:30～17:30	ポスター発表 (詳細は次頁) 施設見学会 (希望者のみ)		

<ポスター発表>

P1	長鎖アルキル基を持つクロロフィル類の合成と物性	○志保山凌弥、吉山拓諒、山田皓貴 宮武智弘
P2	クロロフィル誘導体と生体高分子との複合体形成	○森谷該羅、沢井信吾、宮武智弘
P3	液相析出法により作製した酸化チタン薄膜のペロブスカイト太陽電池への応用	○矢野玲奈、永田佳大、國吉勇輝 黒川聖也、青井芳史
P4	アミンの電気化学酸化反応を利用したアモルファス炭素薄膜の表面修飾	○長島捷悟、本道由菜、青井芳史
P5	石崎研究室（通信デバイスの研究）	○石崎俊雄
P6	石崎研究室（無線電力伝送システムの研究）	○石崎俊雄
P7	高エネルギーボールミルにより作製した SiAlON(Z=1)組成粉体の放電プラズマ焼結	○岩佐翔牛、白井健士郎、大柳満之
P8	Mg の水素化反応におけるメカノケミカル合成した BaTiO ₃ の触媒効	○伊井駿登、大柳満之
P9	顔面骨骨折整復用固定プレート周囲の衝撃特性評価	○塚本直輝、田原大輔、石田麻佐絵* 二ノ宮邦稔*（*東京慈恵会医科大）
P10	食感設計を見据えた多孔質菓子食品のミクロ構造解析とマクロ力学特性評価	○堂下航平、田原大輔
P11	GTO 薄膜熱電変換素子	○柴田尚輝、木村睦
P12	環境に配慮した新規材料プロセスの研究	○小寺康博
P13	ペプチド-DNA 複合体による細胞内薬物送達への試み	○藤澤梨花、富崎欣也、山崎正幸
P14	ビスシロール型多環芳香族炭化水素の合成研究	○吉田匠完、岩澤哲郎
P15	フォトクロミックジアリールエテンの光応答性多色光沢微結晶膜	○城前諒太郎、内田欣吾
P16	鈴木・宮浦カップリングによる PyBTM 誘導体 ー高光安定性・強発光性ラジカルの創成	○北島稜大、服部陽平
P17	ナノバブルの性質と安全性、その卵白気泡性への影響	○中村滯、細川あかね、伊賀上颯 島田怜、山崎正幸
P18	多官能フェノールを原料とした高耐熱ポリベンゾオキサジンの合成	○芝塚太一、浦松 匠、河内岳大
P19	生分解性ポリマーの分解性へ及ぼす紫外線の影響	○寺村拓夢 奥田哲士